

つうしんしれいしつ  
通信指令室

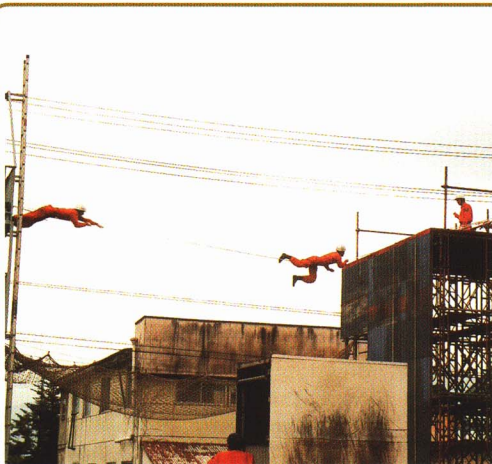
より<sup>かくじつ</sup>確実に出せるようになりました。

車庫には<sup>しやく</sup>指揮車が2台、ポンプ車が2台、<sup>きゆうじよ</sup>救助工作車が1台、<sup>きゆうきゆう</sup>救急車が3台あります。これらは、前のはんの<sup>しよいん</sup>署員ときんむをかわる時必ず<sup>かなら</sup>点<sup>てん</sup>けんします。

仮眠室のとなりの車庫のかべには、いろいろな道具や防火衣がきちんとならべられいつでも<sup>しゆつどう</sup>出動できるよう、車も前向きに止められています。

### ③ よぼう活動と<sup>くんれん</sup>訓練

<sup>しやうぼうしよ</sup>消防署や<sup>ぶんしよ</sup>分署の仕事は、火を消すことだけではありません。



レスキュー<sup>くんれん</sup>訓練

学校や工場などの人の集まるしせつの消火せつびを調べてまわったり、消火器<sup>き</sup>の使い方やひなん<sup>くんれん</sup>訓練の<sup>しどう</sup>指導も行います。また、<sup>しやうぼうしよ</sup>消防署では、少しでも早く火を消すための消火<sup>くんれん</sup>訓練のほか、<sup>かさい</sup>火災や<sup>じこ</sup>事故での<sup>きゆうじよ</sup>救助のためのレスキューの<sup>くんれん</sup>訓練も行われています。